

小学校 低学年

言語活動

「事実を正確に理解し、伝達する」

育成したい
言語の能力

考える力：活動を通して、むし歯になりやすい場所を考える。

表す力：学習して分かったことや自分の気持ちを伝える。

教材等の例

むし歯地図



< 児童の感想 >

わかったこと

- ・おくばには、へっこみがあるからむしばきんにねらわれやすいことがわかった。
- ・まえは、こちょこちょみがきをする。
がんばること
- ・6さいきゅうしは、よこみがきをする。おとなのはを大じにする。

単元名等

1年 特別活動 「6才きゅう歯」

1時間

本時の目標

6才きゅう歯の特徴と、その働きが分かり、6才きゅう歯に歯ブラシをきちんとあてて磨くことができる。

本時の流れ

理解する

自分のむし歯がどこにあるか鏡で見る。

むし歯のある場所を一枚のむし歯地図にまとめる。
むし歯地図を見てむし歯になりやすい場所を見付けて、ワークシートに書く。

養護教諭から乳歯と永久歯についての話を聞く。

6才きゅう歯の磨き方を知る。

伝達する

学習のまとめをする。

「わかったこと」と「がんばること」をワークシートに書く。

感じ取ったことを発表する。

指導の工夫

ワークシートに、自分のむし歯がある場所を示した後、みんなで1枚の絵にそれぞれのむし歯の場所をシールをはっていき活動を通して、むし歯になりやすい歯があることに気付き、書くことができるようにする。

ワークシートを家に持ち帰り、家族に「わかったこと」と「がんばること」を、話すことができるようにする。

学習の様子を前もって学級だよりで家庭に知らせておく。